

FINANCIAL RESULTS BRIEFING

2023.04.27

2022

JFE システムズ 株式会社
2022年度 決算説明会



INDEX

01

2022年度 決算概要

P03

02

2023年度 業績見通し・株主還元

P07

03

トピックス

P13

01

2022年度 決算概要

P03

02

2023年度 業績見通し・株主還元

P07

03

トピックス

P13

2022年度 業績（連結：前期比）

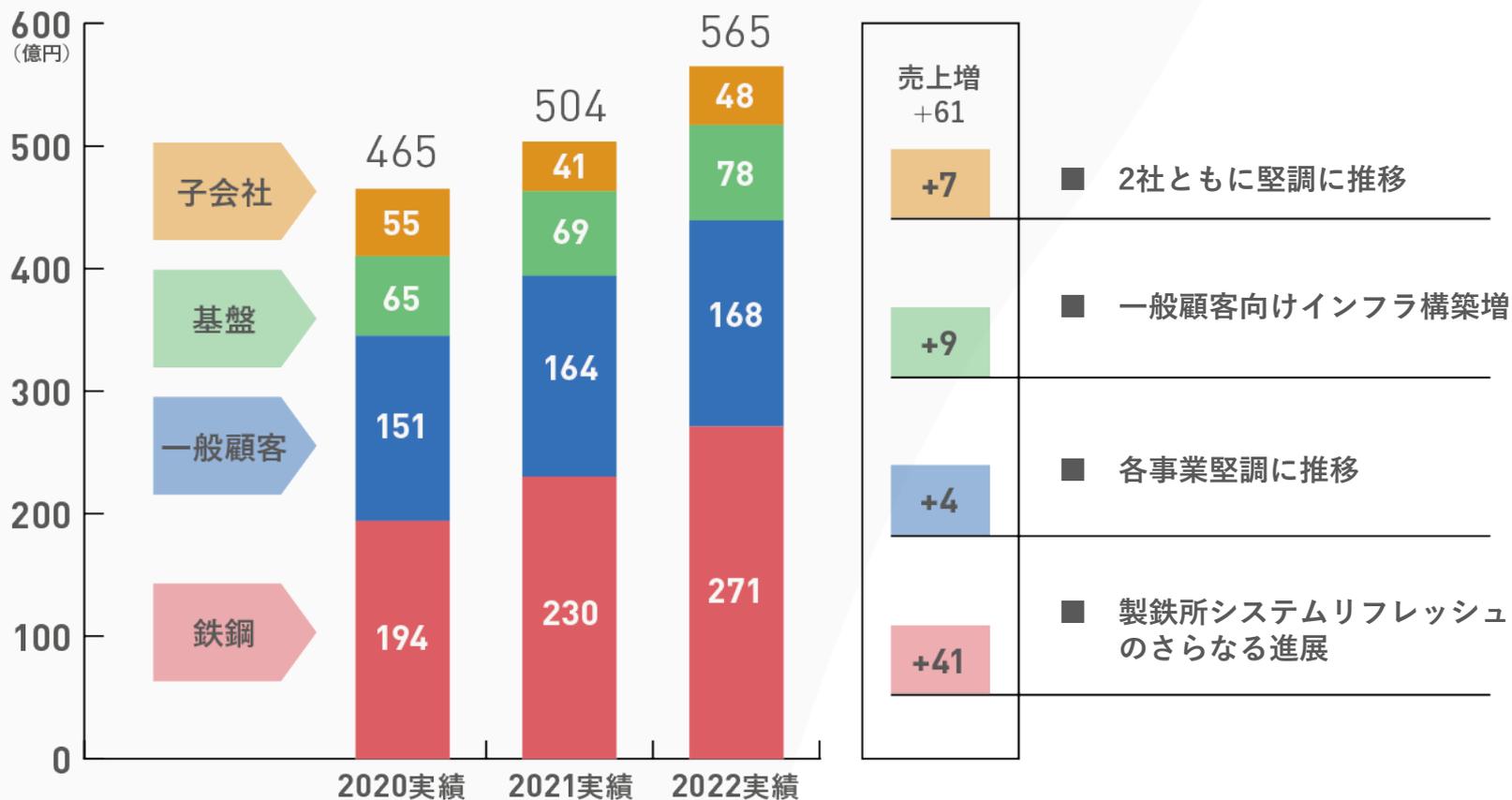
- 全ての事業部門で売上が伸長し、特に、鉄鋼部門の製鉄所システムリフレッシュが進展し増収。
- 売上高の増加に伴う利益増等が処遇改善等の費用増をカバーし、昨年並みの高い利益率を確保。

単位:百万円

| | 2021年度 実績 | 2022年度 実績 | 増 減 | |
|---------------------|--------------|---------------|-----------|---------|
| | | | 金 額 | 率 |
| 売上高 | 50,395 | 56,472 | + 6,077 | + 12.1% |
| 営業利益 | 5,609 | 6,248 | + 639 | + 11.4% |
| 経常利益 | 5,644 | 6,282 | + 638 | + 11.3% |
| (経常利益率) | 11.2% | 11.1% | △0.1 ポイント | |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 3,724 | 4,323 | + 599 | + 16.1% |

2022年度 事業別売上高（連結）

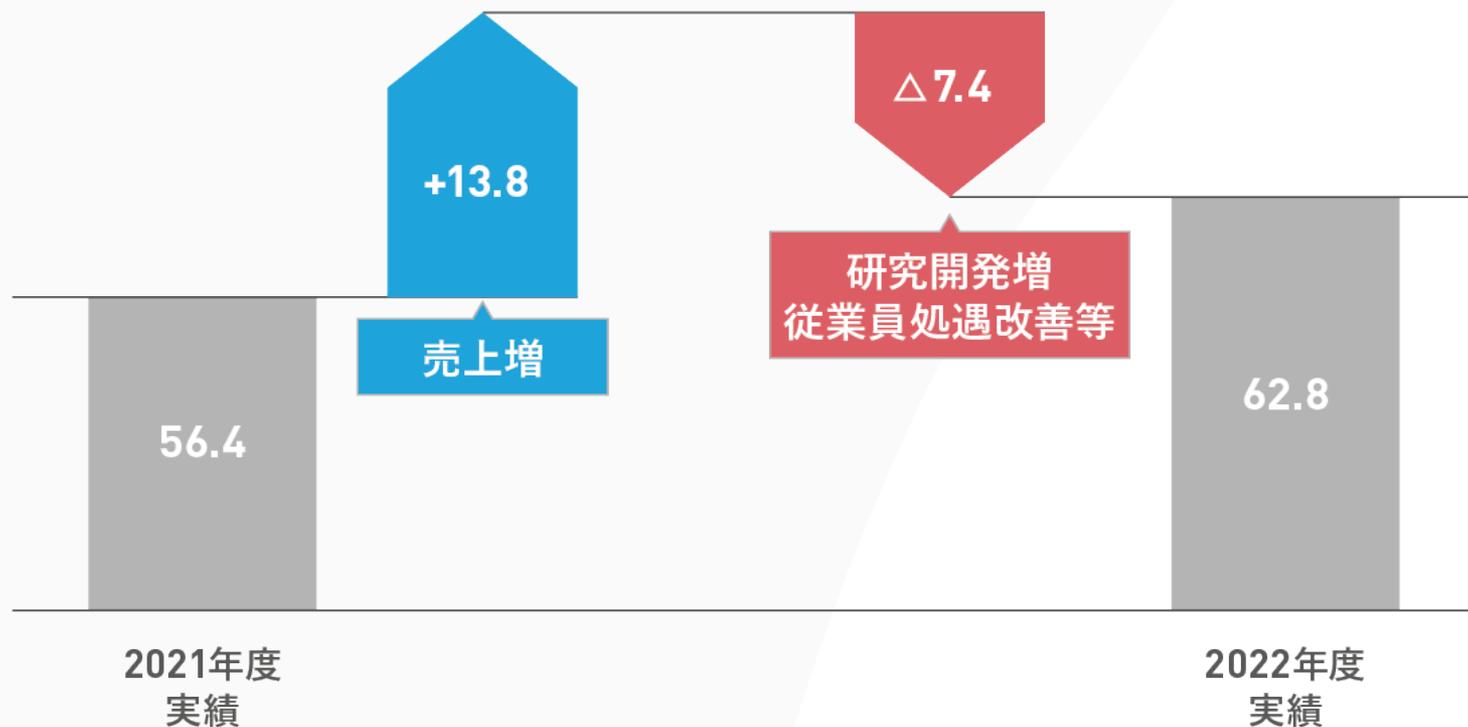
■ 特に、製鉄所システムリフレッシュの業務量の拡大に伴う鉄鋼部門の伸びが顕著。



2022年度 経常利益増減の要因（連結）

- 中・長期的な成長のための研究開発や従業員の処遇改善等の増加に対し、売上増等にもなう収益増が上回り、増益を確保。

単位: 億円



01

2022年度 決算概要

P03

02

2023年度 業績見通し・株主還元

P07

03

トピックス

P13

2023年度 業績見通し（連結：前期比）

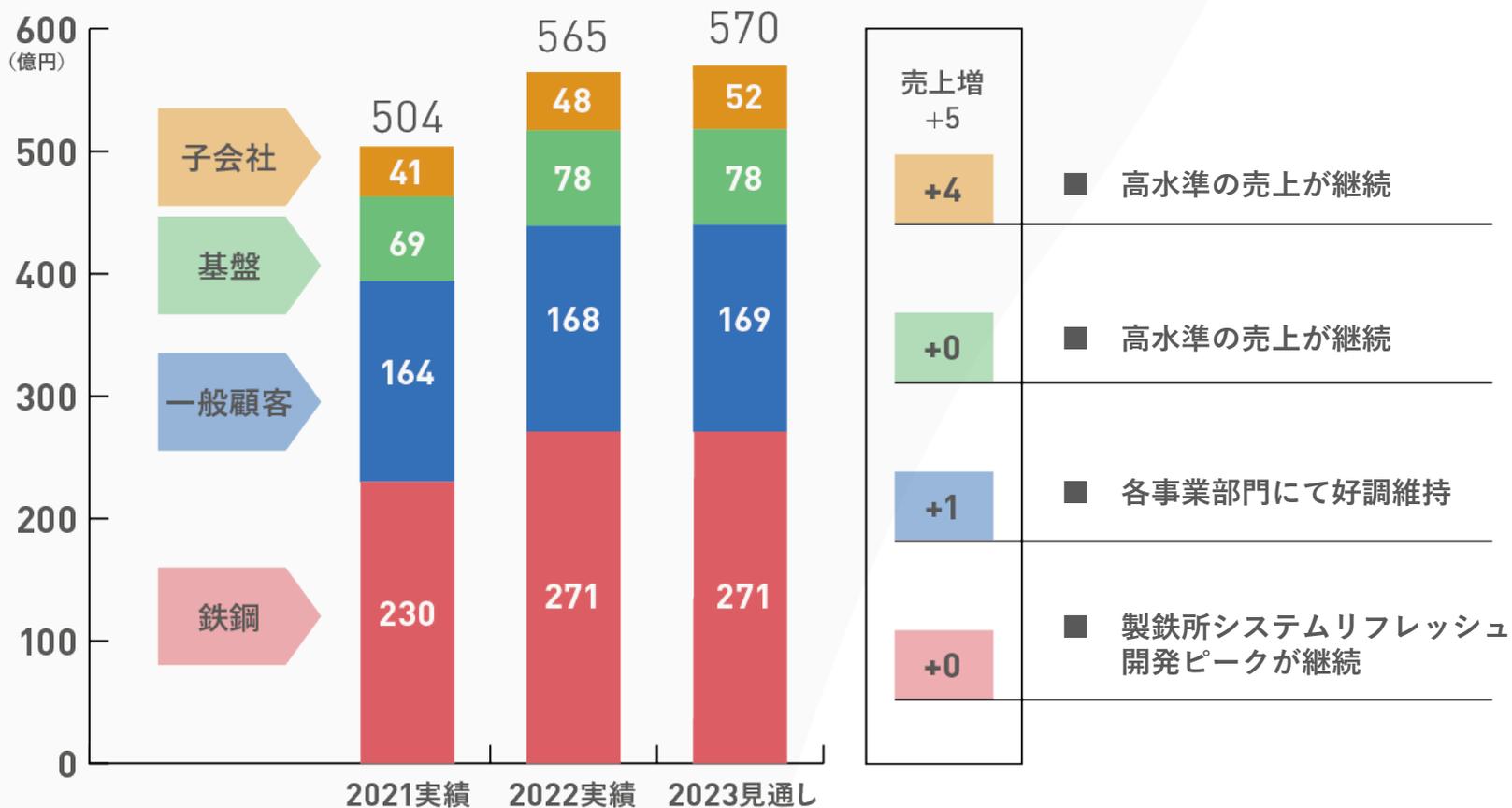
- 現状のシステム開発需要を踏まえ、売上高は、中期計画最終年度[2024年度]の目標値である570億円を1年前倒しで計画。
- 利益面では生産性の向上等による増益要因があるものの、社員労務費および開発パートナーの外注費等の増加を見込み、若干の減益の見通し。

単位:百万円

| | 2022年度 実績 | 2023年度 見通し | 増 減 | |
|---------------------|--------------|---------------|----------|-------|
| | | | 金 額 | 率 |
| 売上高 | 56,472 | 57,000 | +528 | +0.9% |
| 営業利益 | 6,248 | 6,050 | △198 | △3.2% |
| 経常利益 | 6,282 | 6,100 | △182 | △2.9% |
| (経常利益率) | 11.1% | 10.7% | △0.4ポイント | |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 4,323 | 4,150 | △173 | △4.0% |

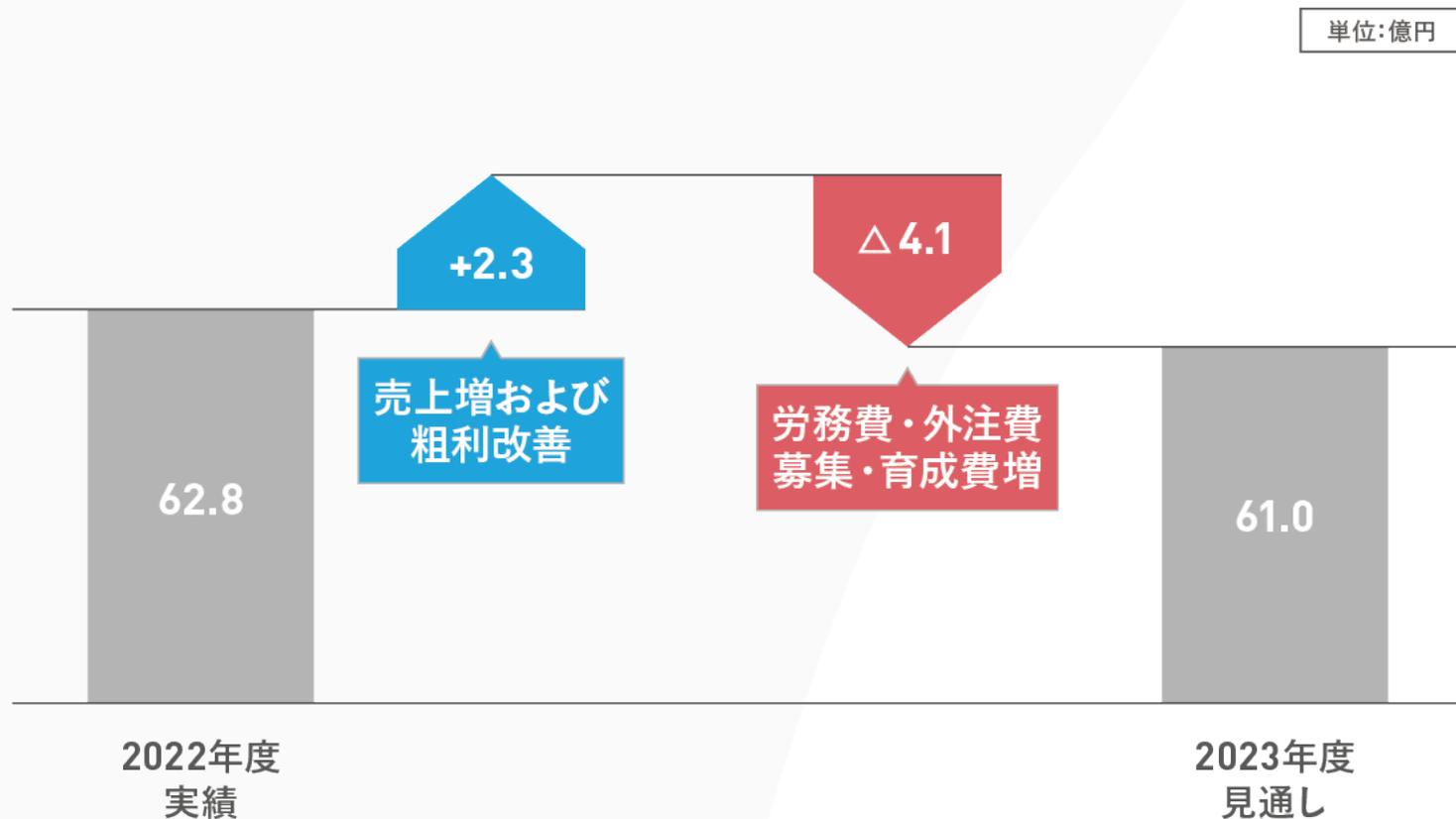
2023年度 事業別売上高見通し（連結）

■ 各事業部門・子会社とも高水準の売上が継続

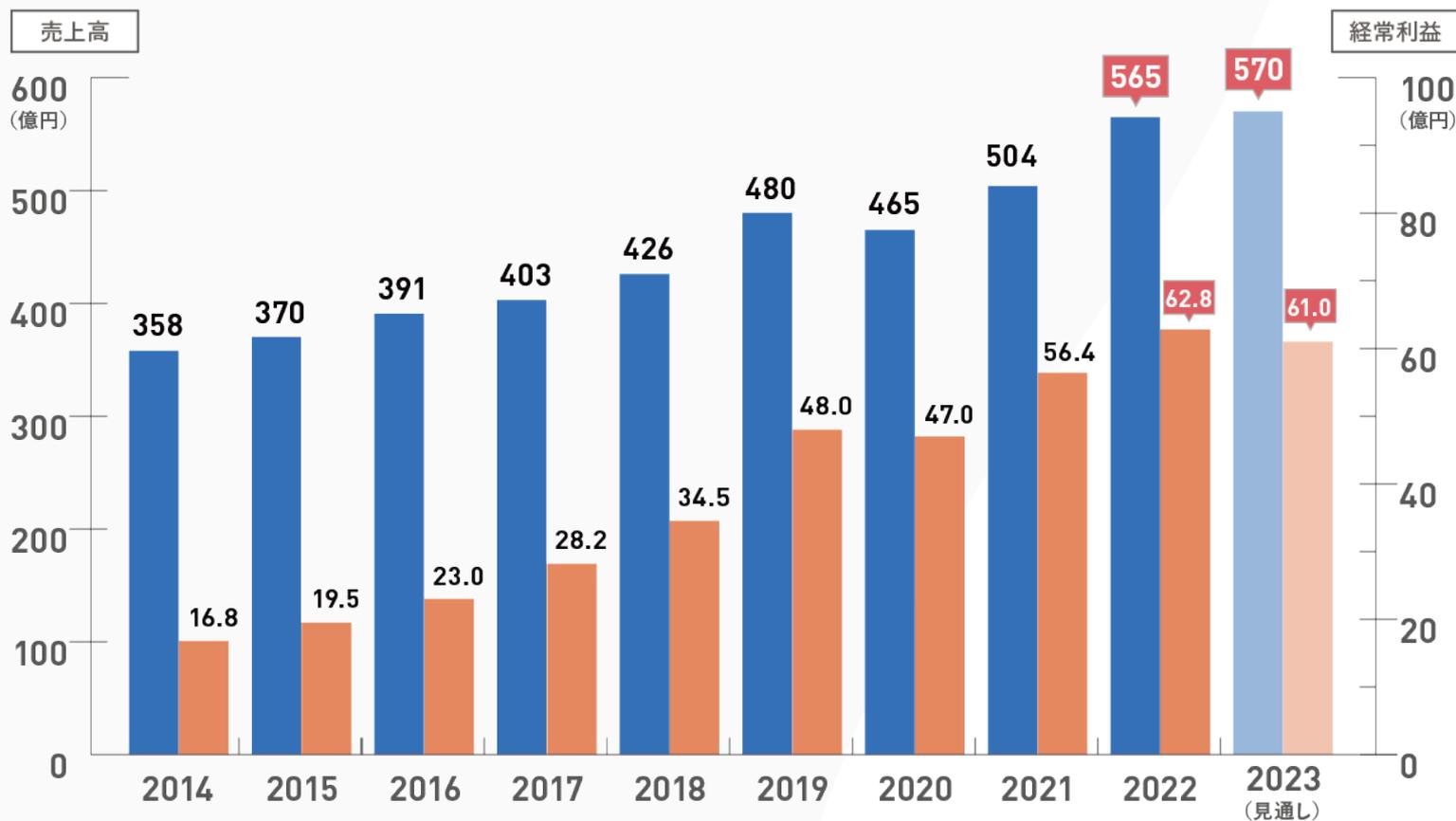


2023年度 経常利益増減の要因（連結）

- 売上高微増・粗利改善による利益押し上げを見込むも、処遇改善費用（社員・パートナー労務費等）の増影響があり、減益の見通し。



業績推移（連結）

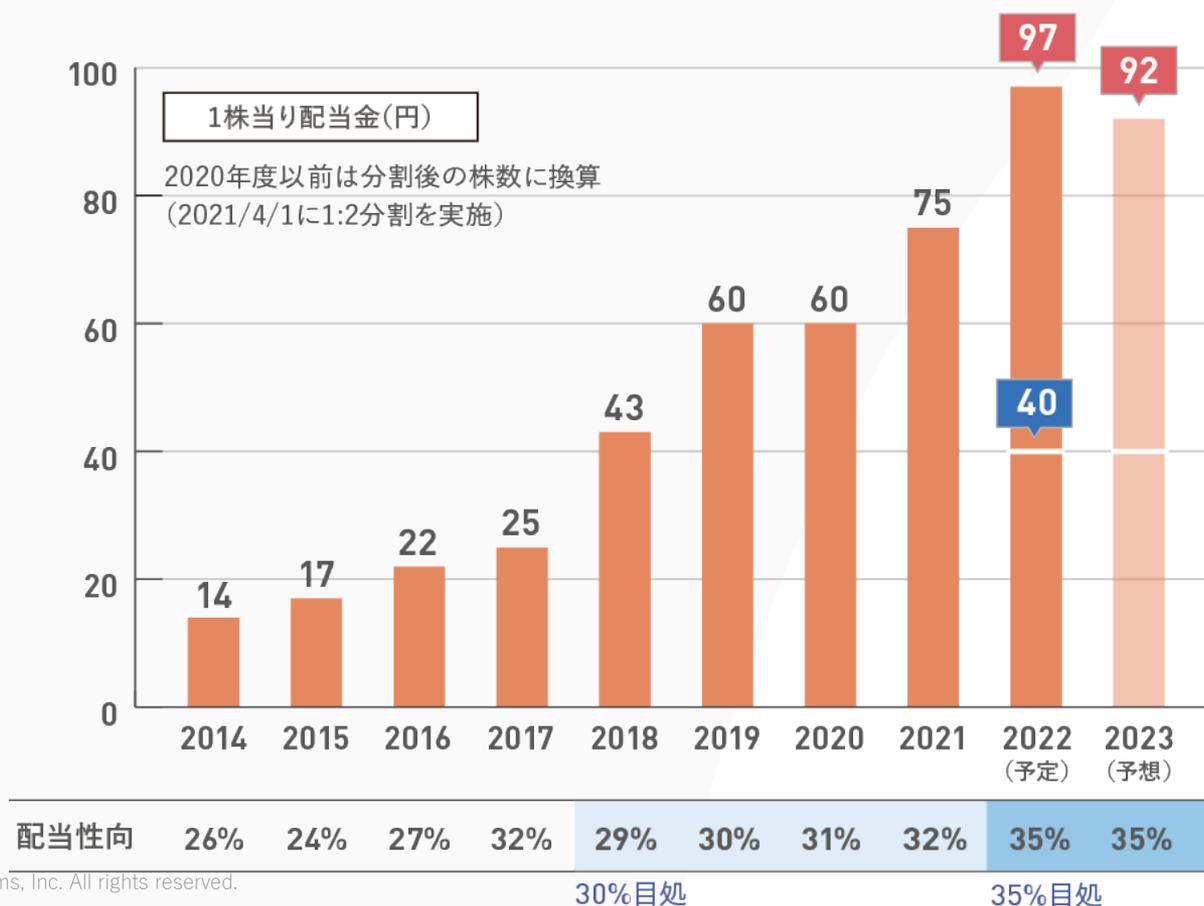


| | | | | | | | | | | |
|-----|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| ROS | 4.7% | 5.3% | 5.9% | 7.0% | 8.1% | 10.0% | 10.1% | 11.2% | 11.1% | 10.7% |
| ROE | 8.4% | 10.6% | 10.9% | 9.6% | 16.3% | 19.2% | 16.1% | 17.1% | 17.7% | 15.3% |

株主還元

■ 22年度は、今中期計画の配当方針である「配当性向35%目途」に沿って、97円/株への増配予定。（直前予想=90円）

■ 23年度予想も配当方針に沿った配当額として92円/株を予想



01

2022年度 決算概要

P03

02

2023年度 業績見通し・株主還元

P07

03

トピックス

P13

SCM(サプライチェーンマネジメント)事業の拡大

- 当社のSCM事業は、キナクシス・ジャパン社のRapidResponse (ラピッドレスポンス)というパッケージソフトを主体として展開しています。
- 本パッケージは、為替変動・紛争等のサプライチェーンの変化に際し、シミュレーションを通して最適な需給計画を立案できるという強みがあります。
- 当社では、主要自動車メーカー各社の受注に始まり(2014年度~)、その実績が評価され、昨今は半導体関連企業に拡大中。



導入実績

| | |
|---------|--------|
| 自動車メーカー | 大手 4 社 |
| 半導体関連 | 7 社 |
| その他 | 5 社 |

事業規模推移



ローコードビジネスへの参入状況

- 当社は2019年、ローコード開発プラットフォームの1つであるOutSystems (アウトシステムズ)を採用し、同事業に参入。21年にはOutSystemsジャパン株式会社とパートナー契約を締結し、事業を展開。
- OutSystemsは豊富なUI部品及びテンプレート群が予め準備されており、ニーズに合ったアプリケーションを作成できるという強みがあります。



OutSystemsジャパン株式会社
代表取締役社長 北東アジア統括責任者
アーノルド・コンセンコ (左)

導入実績

自動車メーカー

大手 1 社

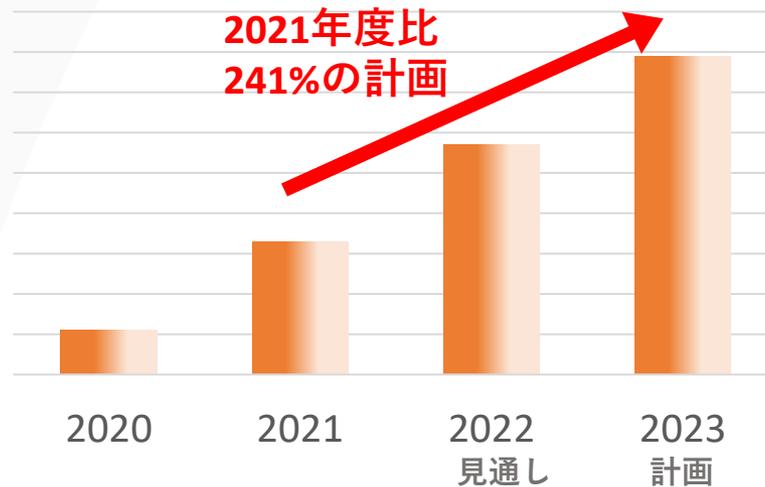
半導体関連

2 社

その他

3 社

事業規模推移



多様性に向けた取組み(女性役員の就任内定)

- 当社は2023年6月の株主総会にて、取締役2名、監査役2名の就・退任を予定しており、うち各1名は女性の候補者となります。 =新候補者

| | 現役員(～23.6) | 新役員('23.6～) | 経営 | DX | IT | ESG | 財務 | M&A | |
|-----|--|---|---|----|----|-----|----|-----|--|
| 取締役 |  社長 大木 哲夫 |  重任 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | |
| |  國安 誠 |  重任 | ○ | ○ | ○ | | | | |
| |  下田 純 |  重任 | ○ | ○ | ○ | | | ○ | |
| |  中村 元 |  笹井 一志 | ○ | ○ | ○ | | | | |
| |  (独立) 竹田 年朗 |  重任 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | |
| |  (独立) 矢野 正吾 |  (独立) 保々 雅世 | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | |
| 監査役 |  松井 毅浩 |  重任 | <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> スキルマトリクス (左より) 「経営・戦略」 「DX」 「IT関連技術」 「ESG・DEI」 「財務・会計」 「M&A・新事業」 </div> | | | | | | |
| |  宇田 斉 |  (独立) 我妻由佳子 | | | | | | | |
| |  稲永 宏和 |  江里 健哉 | | | | | | | |



JFE システムズ

ご注意 本資料の将来の業績等に関する見通しは、リスクや不確定な要因を含んでおります。
実際の業績は、さまざまな要因により、見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき願います。